

これからの特別養護老人ホームの スタンダードを考える

医療・福祉専門設計事務所が提案する
高齢者福祉施設 改修・新築セミナー

特養の設計が変わる！！

「入居者の建築」から「入居者＋介護者の建築」へ

大阪：6月30日(土) 14:00-17:30 / 東京：7月28日(土) 14:00-17:30

[新築事例] 重度化する入居者のこれからの介護と、職員の働きやすさを両立する建築

- ・入居者の安全と合理的な介護を実現するトイレと浴室の考え方
- ・職員負担軽減のための見守りやすい建築プラン
- ・介護者をサポートする新しい見守りシステム

特養では、認知症高齢者・重度の入居者に対応する柔軟な介護力が必要となってきています。しかし介護職員にかかる負担は大きく、職員の離職など数々の課題を抱えています。このような背景から、これからの特養設計においてはより専門的な介護力に寄り添える働きやすさに配慮した建築が求められています。本セミナーでは、ゆう建築設計による使われ方調査で見えてきた課題と最新事例をご紹介します。



[改修事例] 成功する「居ながら改修」の考え方

- ・大規模修繕工事に着手する築30年の特養の改修メニュー
～3億円の建築予算で、どこまでできるか～
- ・居ながら改修のポイント 改修手順により工期とコストが大きく変わる

・生活環境改善のための改修、入居者の重度化に合わせた改修
老朽化した特別養護老人ホームを維持していくための改修と、さらに機能改善・機能付加をしていく改修があります。

いずれも前提は「居ながら改修」ですが、限られた予算の中で、効果を発揮する改修方法は何か。セミナーでは多数の改修事例をご紹介します。



株式会社 ゆう建築設計

本社・京都事務所 担当：岩崎・竹之内 / 東京事務所 担当：河津・岩崎・田淵
TEL：075-801-0022 FAX：075-801-8290 TEL：03-6721-5430 FAX：03-6721-5431

第9回 高齢者福祉事業者向けセミナー 2018

■ セミナープログラム

13:30 ～	受付	
14:00 ～ 17:30	第1部 休憩 (20分) 第2部	<p>[新築事例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居者の安全と合理的な介護を実現するトイレと浴室の考え方 ・職員負担軽減のための見守りやすい建築プラン ・介護者をサポートする新しい見守りシステム <p>[改修事例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模修繕工事に着手する築30年の特養の改修メニュー ～3億円の建築予算で、どこまでできるか～ ・居ながら改修のポイント 改修手順により工期とコストが大きく変わる ・生活環境改善のための改修、入居者の重度化に合わせた改修

■ 講師紹介

取締役 岩崎 直子	2000 神戸大学大学院 自然科学研究科 博士前期課程修了 2002 株式会社ゆう建築設計 入社	一級建築士 福祉住環境コーディネーター2級
取締役 田淵 幸嗣	2001 大阪産業大学大学院 工学研究科 博士前期課程修了 2004 株式会社ゆう建築設計 入社	一級建築士
チーフアーキテクト 竹之内 啓孝	2004 大阪工業大学大学院工学研究科建築学専攻博士前期了 2004 株式会社ゆう建築設計 入社	一級建築士 日本感覚統合学会会員

わたしたちが高齢者福祉施設を考えています。

■ 本社・京都事務所



専務取締役
相本 正浩



取締役
岩崎直子



取締役
玉井英登



チーフアーキテクト
竹之内啓孝



チーフアーキテクト
加藤クリム



東京事務所長
河津孝治



取締役
田淵 幸嗣

■ 東京事務所

医療・福祉施設の設計を専門とし、各分野の専門スタッフが幅広い知識と経験をもとに企画立案、行政協議サポートから補助金取得業務等、事業推進のお手伝いをいたします。※ ゆう建築設計では、各分野別にセミナーを開催しております。

- 医療法人向けセミナー
- 透析医療機関向けセミナー
- 精神科病院向けセミナー
- 社会福祉法人向けセミナー
- 障害者福祉施設向けセミナー

株式会社 ゆう建築設計

京都事務所・本社	： 京都府京都市中京区堀川通錦小路上ル四坊堀川町617	TEL:075-801-0022	FAX:075-801-8290
東京事務所	： 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル5F	TEL:03-6721-5430	FAX:03-6721-5431
大阪事務所	： 大阪市中央区道修町3丁目2-5日本バルク薬品第2ビル3F D号室	TEL:06-6232-1533	FAX:06-6232-1536

高齢者福祉施設 最新事例

■ 入居者の見守りやすさ、職員の働く環境に配慮したユニットプラン



市営住宅が多く、高齢化が進んでいる神戸市垂水区の地域に、特養80床の整備とともに低所得高齢者の住まいを併設する計画です。ケアハウスと小規模多機能を設け、幅広い地域のニーズに対応します。ユニットの計画においては入居者の重度化に対応するとともに、介護職員による見守りのしやすさと、働きやすさに配慮した計画としています。

社会福祉法人丸 特別養護老人ホーム オービーホーム高丸

■ 認知症の初期から看取りまで 医療・介護・福祉の連携を実現



【認知症カフェほうおう】

- 併設施設
- ・認知症デイサービス
- ・居宅介護支援事業所
- ・訪問看護、介護ステーション

認知症の初期から看取りまでの医療・介護・福祉のサービスを一体的に提供する京都府で初めての「認知症総合センター」です。既存の特養にグループホーム、認知症カフェ、診療所、認知症デイサービスなどを増築しました。認知症の方にとって、生活環境や人間関係の変化は影響が大きいため、同じ施設でなじみのスタッフにより、進行度合に応じた切れ目のないサービスの提供を行います。

社会福祉法人悠仁福祉会 京都認知症総合センター + ヴィラ鳳凰

■ 複合施設のメリットを活かし 合理的な設備計画で職員負担を軽減



【デイサービス】

- 併設施設
- ・地域包括支援センター
- ・居宅介護支援事業所
- ・デイサービスセンター
- ・認知症対応型デイサービス
- ・地域交流スペース

老朽化した軽費老人ホーム（A型）の建替計画に際し、時代の変化や介護保険制度の変遷に対応するため、サービス付き高齢者住宅を併設した地域密着型特別養護老人ホームへ施設形態を見直しました。地域包括支援センター、デイサービス、認知症デイサービスを併設しています。複合施設のメリットを活かし、合理的な設備計画や、職員負担を軽減する工夫を行っています。

社会福祉法人清和園 地域密着型特別養護老人ホーム 鳥羽ホーム

■ 2ユニット1グループの形を進化、迅速に対応できるケア動線に



【全景】

- 併設施設
- ・居宅介護支援事業所
- ・デイサービスセンター
- ・地域交流スペース

既存の特別養護老人ホームにはユニット型の特養50床、ショートステイ（以下ショート）10床があり、それにデイサービス（以下デイ）が併設されています。増築計画では特養30床・ショート10床の合計40床を増床しました。既存特養での日中・夜間の使われ方調査を行い、介護職員にとって働きやすく見守りやすいユニット計画となっています。

社会福祉法人希望の丘福祉会 特別養護老人ホーム 豊の郷

■ 「今後10年を見据えた改修」としてリニューアル



【さんさんカフェ】

- 併設施設
- ・地域包括支援センター
- ・認知症カフェ
- ・デイサービスセンター
- ・ケアプランセンター

築16年の特養「ハピネスさんあい」の併設施設であるデイサービスの改修工事です。老朽化改修に加え、デイサービスの集客力を高めるための魅力づくり「今後10年を見据えた改修」としてリニューアルを行いました。利用者が楽しい気分を通い、立って歩いて楽しいという体験が、自然と身体機能の維持に繋がるデイを作りたい。これが今回改修の中心となったコンセプトです。

社会福祉法人 燦愛会 特養ハピネスさんあい デイサービス改修

■ 介護リフトの検証により新しい建築計画を追求しています。



【ウェルスパートナース スマイル】

【アイソネック スカイリフト】

介護技術の実践・検証により、新しい高齢者福祉建築のあり方を追求しています。例えばリフトは、利用者の身体機能と、介護者がどのような介助を行うかによって決定されますが、採用されたリフトにより建築のスペースなどが大きく変わります。慢性的な介護者不足の時代、介護職員の負担軽減が急務となる中、介護職員のスキルに左右されない、介護のしやすさを実現するための建築計画を追求しています。

作品介绍 (医療施設・障害者施設)

■ 急性期から慢性期の患者のADL向上を建築的手法で支援



【海のみえる病棟リハビリ】



【全ベッドに窓を配置】

建物概要 鉄筋コンクリート造 地上6階建
延床面積：8261㎡（1床あたり面積：約86㎡）
診療科目：整形外科・外科・内科・泌尿器科
リハビリテーション科・小児科・リウマチ科
病床数：96床
医療療養40床・地域包括ケア病棟20床・回復期リハ36床

島の総合病院としての役割を果たすため、外来診療・検査機能のさらなる充実・地域包括ケアシステムの医療拠点となるリハビリ環境の充実・地域医療の医療従事者の定着をもたらすためのスタッフスペースの充実を目指し、計画しました。

医療法人社団 大谷会 島の病院 おおたに

■ 強度行動障害特別支援ユニットをふくむ障害特性に応じた複合施設



1、2階に配置された障がい者支援施設・障がい児入所施設では、「安心で普通の暮らし」ができる生活空間を目指し、様々な建築的工夫を試みています。今回の建替では、全室個室として計画し、利用者の障害特性に応じてそれぞれが独立したゾーンに配置されています。各ゾーンでは男女別の区分けをしながらも、日中はゆるやかにつながる場所としています。3階には児童発達支援センター・障害者デイサービスを併設しています。

社会福祉法人福知山学園 むとべ翠光園

■ 病院と住まいを複合化、独自の「地域包括ケアシステム」を構築



【併設されたデイケア】



【サ高住・デイ エントランス】

建物概要 鉄骨造 地下1階・地上8階建
延床面積：741.214㎡（増築部分）
診療科目：整形外科・リハビリテーション科・内科
病床数71床（回復期リハ 71床）+デイケア・デイサービス・グループホーム・サ高住・老人保健施設（有料老人ホーム）

病院と住まいを複合化させ、医療・介護の大改革に対応しました。リハビリ機能を充実し、切れ目のない機能訓練を実現するとともに住まいを合致することで、独自の「地域包括システム」を構築しています。

医療法人歓喜会 辻外科リハビリテーション病院

■ 敷地内の「なかみち」を開放、地域の中で心地よい暮らしを実現



菜の花ホームは、重い障害を持った方が、安心して静かな日常を送ることができるグループホームです。建物は平屋建で、4名と5名の2つの生活ゾーンに分かれています。ホームの隣には特産のちりめんをはじめとした着物のリサイクルショップが同時に建てられました。この「カフェ・ショップ 花鈴」は地域の交流の場としての役割の他に、障害のある方の働く場でもあります。ホームと町の距離を近づける新たな試みです。

社会福祉法人よさのうみ福祉会 菜の花ホーム

■ グループ施設で運動器に特化したヘルスケアシステムを提供



建築概要 鉄骨造 地下1階・地上6階 延床面積：11926.69㎡（1床あたり面積：約135.53㎡）
診療科目：整形外科・リハビリテーション科・麻酔科・内科 病床数：88床（一般病棟 43床・地域包括ケア病棟45床） 老人保健施設・サ高住・デイサービス

はあとふるグループでは、健康管理・専門診療・リハビリ・高齢者ケア・訪問看護・在宅医療を網羅するヘルスケアシステムを構築しています。今回のしまだ病院の増改築により、運動器診療やトレーニングを提供する空間を実現しました。

医療法人はあとふる 運動器ケアしまだ病院

■ 増改築による環境・機能改善 ～個室の整備、多様な居場所の創出～



改修前の建物は、昭和60年の開園当時の基準による4人部屋が継続して使われているなど、現代の生活とのギャップが大きくなっていました。また、60歳以上の方が増えてきたことから、建物内のバリアフリー化も差し迫った課題でした。この改修では平面計画を再構築し、さらに日中の居場所となるデイルームを建物の中心となる中庭に増築しました。これにより既存部分も余裕のある空間となり、多様な利用者に合わせた多様な居場所を創出しています。

社会福祉法人丹後大宮福祉会 あゆみが丘学園

第9回 高齢者福祉事業者向けセミナー 2018 申込書

大阪	2018年6月30日(土)開催	東京	2018年7月28日(土)開催
<受付> 13:30 <開演> 14:00~17:30 会場：ハービスPLAZA 6F 4・5・6号室 大阪市北区梅田2-5-25 TEL：06-6343-7350 参加費：5,000円(先着順で定員40名様)		<受付> 13:30 <開演> 14:00~17:30 会場：AP東京・八重洲口通り 11F Oルーム 東京都中央区京橋1-10-7 KPP八重洲ビル TEL：03-6228-8109 参加費：5,000円(先着順で定員30名様)	
			
阪神「梅田」駅(西改札)：徒歩6分 JR「大阪」駅(桜橋口)：徒歩7分、JR東西線「北新地」駅(西改札)：徒歩10分 地下鉄四つ橋線「西梅田」駅(北改札)：徒歩6分 地下鉄御堂筋線「梅田」駅(南改札)：徒歩10分 地下鉄谷町線「東梅田」駅(北改札)：徒歩10分 阪急「梅田」駅：徒歩15分		JR線「東京」駅(八重洲中央口)：徒歩6分 東京メトロ銀座線「日本橋」駅：徒歩5分、「京橋」駅：徒歩4分 都営浅草線「室町」駅：徒歩4分	
FAX	大阪会場 申込み窓口:送信先 075 - 801 - 8290	FAX	東京会場 申込み窓口:送信先 03 - 6721 - 5431

下記に必要事項をご記入の上、各会場の送信先に、開催日前日の午前中までにFAXでお申し込み下さい。
 弊社HP (<http://www.eusekai.co.jp>)の最新情報・セミナー(登録フォーム)からもお申し込みいただけます。
 定員になり次第、締め切らせていただきます。

貴法人名	
参加人数	
ご出席者名①	
ご出席者名②	
ご出席者名③	
ご住所	
電話番号	※FAX確認後、担当者よりご連絡申し上げます。
FAX番号 (メールアドレス)	※担当者より、FAX(またはメール)にて「お申込確認書」を送付いたします。
【大阪会場:お問合せ先】 京都事務所・本社(担当:野村) 電話(075)801-0022	【東京会場:お問合せ先】 東京事務所(担当:川崎) 電話(03)6721-5430